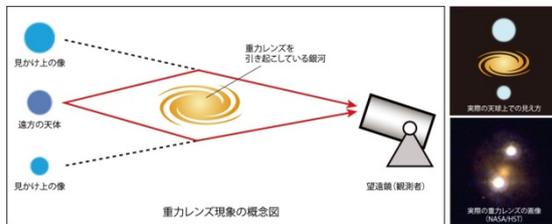


研究タイトル：

## 広域サーベイデータを用いた重力レンズ天体の探索

氏名：	稲田 直久 / INADA Naohisa	E-mail：	
職名：	准教授	学位：	博士(理学)
所属学会・協会：	日本天文学会、国際天文学連合 (IAU)		
キーワード：	重力レンズ現象、暗黒物質、暗黒エネルギー		
技術相談 提供可能技術：	・天文観測データ解析(画像処理等)に関する事項		

研究内容： 国際的な研究グループを形成して研究を実施・すばる望遠鏡など、最新技術を駆使した大望遠鏡を使用



アインシュタインの一般相対性理論によると、物体が持つ「重力」はその物体の周りの「時空の歪み」として記述されます。そのような“歪められた”時空においては、光の軌跡は直線ではなく曲線になります。

たとえば、遠方にある天体の手前に銀河などの天体があると、銀河の周りの“歪められた”時空によって遠方の天体からの光が曲げられ、すなわち遠方の天体は“凸レンズ”を通した時のようにして観測されることがあります。このような天体現象は「重力レンズ現象」と呼ばれており、重力レンズ現象を受けた天体を広域サーベイデータを用いて探索し、その結果を天文学の様々な分野に応用する研究をしています。

提供可能な設備・機器：

名称・型番(メーカー)	